

焼津市大井川精神障害者地域活動支援センター  
指定管理者の候補者選定審査項目及び配点

### 1 選定基準

- (1) 事業計画の内容が利用対象者の平等な利用を確保できるものであること、地域住民との協働に配慮すること及びサービスの向上が図られるものであること。
- (2) 事業計画書の内容が公の施設の適切な維持及び管理を図ることができるものであること及び管理に係る経費の縮減が図られるものであること。
- (3) 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有しているものであること。
- (4) 精神障害者地域活動支援センター施設としての目的に合致した事業計画書であること。

### 2 審査項目及び配点

上記選定基準に基づき、以下による審査項目により審査します。

区分	評価項目		事業計画書等関係様式 (項目)	配点		
	大項目	中項目		中項目	大項目	
提案内容	1	基本的な考え方	施設の性格や目的等に合致した方針があること	提案書 1	5	15
	2		利用者の平等な利用が確保されていること	提案書 2	5	
	3		施設の効用が最大限発揮されていること	提案書 3	5	
	4	団体の経営状態（経営の健全性）		団体概要、財務諸表等	10	10
	5	事業計画	施設管理運営の実施方針（合目的性）	提案書 4	5	65
			事業への具体的な取り組み方（機能性、障害への配慮）	提案書 5	20	
			施設の運営体制や組織（責任性、実行性）	提案書 6	7	
			適正な管理や経理（明瞭性、規律性）	提案書 7	7	
			安全管理、緊急時等の対応（安全性）	提案書 8	7	
			環境への配慮、施設の衛生管理（社会性、衛生管理）	提案書 9	4	
		過去の実績等	提案書10	15		
6	収支計画		提案書11、12	5	5	
7	提案事項		提案書13	5	5	
合計				100		